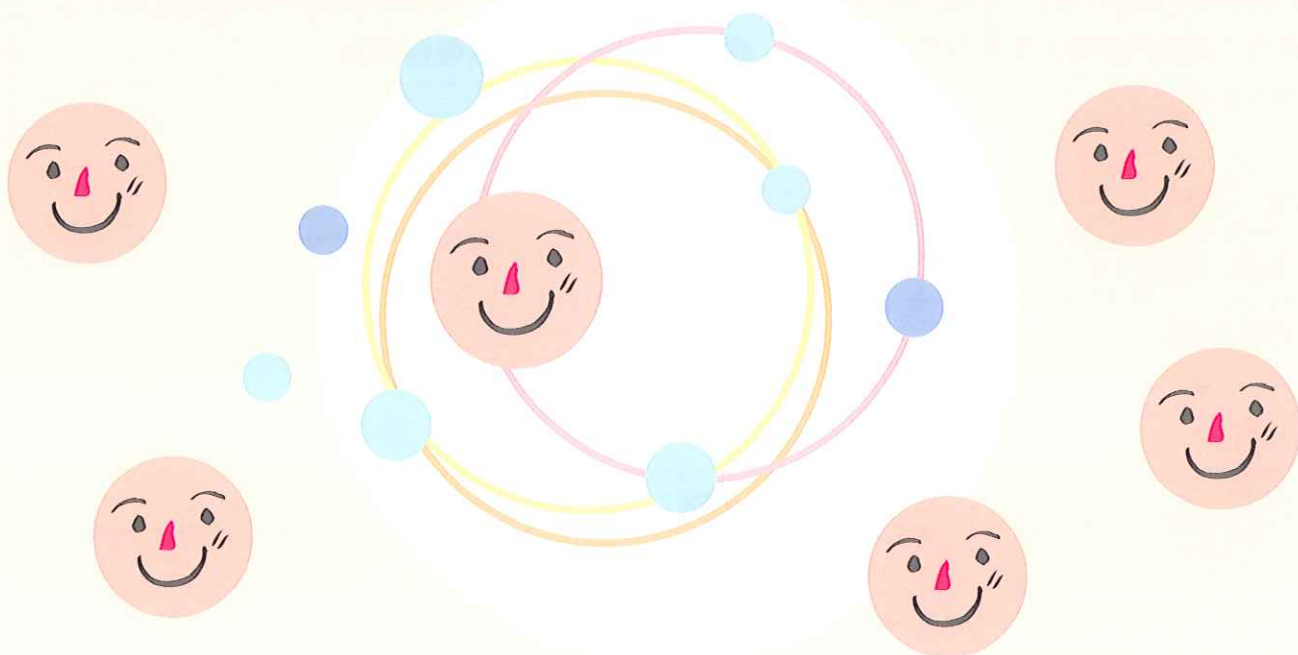


第3回 厚生労働省

ICFシンポジウム

生活機能分類の活用に向けて
～実用化に向けた課題と対策について～

ひとがひとらしく生きるために
ひろめようICF



平成24年**12月13日**(木)

13:00～17:00

みらいCANホール

東京都江東区青海2-3-6 (日本科学未来館 7F)

全人的医療に向けてのICF活用と期待
患者から医療への期待をICFから考える

入場
無料

ICF ICFとはWHO-FIC
(世界保健機関国際統計分類)
における中心分類の一つです

ICF = 国際生活機能分類

International Classification of
Functioning, Disability and Health (WHO)

後援-----

- 社団法人 日本医師会
- 一般社団法人 日本病院会
- 公益社団法人 日本看護協会
- ソーシャルケアサービス従事者研究協議会
- 公益社団法人 日本医療社会事業協会
- 一般社団法人 日本介護支援専門員協会
- 社団法人 日本介護福祉士会
- 一般社団法人 日本言語聴覚士協会
- 一般社団法人 日本作業療法士協会
- 社団法人 日本社会福祉教育学校連盟
- 社団法人 日本社会福祉士会
- 社団法人 日本社会福祉士養成校協会
- 公益社団法人 日本障害者リハビリテーション協会
- 社団法人 日本精神保健福祉士協会
- 日本ソーシャルワーカー協会
- 日本保健医療福祉連携教育学会
- 公益社団法人 日本理学療法士協会

協賛-----

- 一般財団法人 厚生労働統計協会

お申し込み、お問い合わせは… www.jigyoku.com/icf3

webサイトの申し込みフォームから、または裏面の参加申込書にてFAXでお申込みください。

FAX:0422-24-6812

シンポジウム事務局

参加申込書

下記にご記入のうえ、FAXか郵送にてお申し込みください。先着順に、折り返し参加証をお送りします。なお、参加申し込みは、定員になり次第締め切らせていただきます。

第3回 **ICFシンポジウム**

生活機能分類の活用に向けて ～実用化に向けた課題と対策について～

平成24年12月13日（木）13:00～17:00 みらいCANホール（日本科学未来館 7F）

担当：厚生労働省大臣官房統計情報部 企画課 国際分類情報管理室

記入事項

フリガナ：

氏名：

所属（勤務先）：

所属部署：

〒 -

住所：

TEL：

FAX：

メールアドレス：

今後、厚生労働省シンポジウム開催のご案内、(一財)厚生労働統計協会の発行物のご案内を送付して宜しいでしょうか。

はい

いいえ

●プログラム● テーマは仮、プログラムは変更の可能性がございます。

「ICFの基本と医療面への活用のポイント」

大川 弥生 社会保障審議会統計分科会生活機能分類専門委員会委員長
(独立行政法人国立長寿医療研究センター研究所生活機能賦活研究部部長)

「全人的医療に向けてのICF活用と期待」 野中 博 社団法人 東京都医師会長

「介護の面からICFの活用を考える ～医療機関における、医療機関と介護サービスとの連携を含めて～」

舟田 伸司 社団法人 介護福祉士会 常任理事

「診療情報管理学の面からICF活用を考える」 高橋 勇二 浜松市リハビリテーション病院 副院長

「患者から医療への期待をICFから考える」 大日方 邦子 株式会社 電通パブリックリレーションズ

～お申し込み・お問い合わせは事務局まで～

シンポジウム事務局（オスカー・ジャパン(株)内） 平日10:00～12:00、13:00～16:00

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-35-1 ネオ・シティ三鷹

●Tel：0422-24-6813 ●Fax：0422-24-6812 ●e-mail：icf@oscar-japan.com